

沖縄にかける橋

～ 平和学習の教育的効果について ～

飯島善信

〔千葉県立白井高等学校 教諭〕

千葉県立白井高等学校教諭の飯島善信氏に執筆していただいた。飯島氏は、前任校の千葉県立野田北高等学校で沖縄修学旅行を担当された。野田北高校は、生徒の希望を重視して丁寧な事前学習を重ね、充実した平和学習を実施した。また、事後学習にも力を入れて、修学旅行の成果を報告集にまとめた。

1. はじめに

このレポートは、前任校(千葉県立野田北高等学校)で、2002年(平成14年)11月3日(日)～11月6日(水)に実施した沖縄修学旅行に関する事前・事後学習の経過を中心にまとめたものです。高等学校の現場で修学旅行がどのように行われるのか一例として示し、皆様にご理解を深めていただけたら幸甚に存じます。

初めに、恐縮ですが、沖縄に関わる個人的な思いを述べ、序とさせていただきます。

私の母校野田市立第一中学校と那覇市立那覇中学校との交歓会が、1964年(昭和39年)と1965年(昭和40年)に実施されました。第1回目は、野田一中の引率教員3名と生徒14名が7月13日より24日まで、また那覇中の引率教員3名と生徒15名が8月1日より13日まで、今でいうホームステイをしています。

沖縄に行くのにパスポートの必要であった時代に、中学生が船と汽車で12～3日もの交歓会を実施したということは特筆すべきことだと思います。戦後19年目

と20年目の偉大な教育実践に驚きを禁じ得ません。

第2回目の交歓会だったと思います。家の前を私の友人と陽に焼けた沖縄の少年が通り過ぎて行きました。少年がとても眩しく、遠い「オキナワ」に行くことのできる友人がとても羨しく見えました。私の「OKINAWA」に関する原点ともいえるべき風景です。

なお、野田一中と那覇中との第1回目の交歓会の様子は、『沖縄にかける橋』(岡野米司・大城真太郎編、出版東京、1965)に描かれています。この冊子は、沖縄協会や野田市立興風図書館などにあります。

2. 野田市と野田北高校について

野田市は、千葉県の北部に位置し、江戸時代より醤油の都として知られています。利根川と江戸川の豊富な水と良質な常総大豆、更に利根運河という水運に恵まれ、大量消費地江戸を中心に醤油を供給して来ました。また、現在は東京の通勤圏として宅地化が進み、2003年(平成15年)6月6日に隣接の関宿町と合併し、

人口15万3千人の千葉県最北端の市となりました。

野田北高校は、地域の中心校としての期待を受けて、1977年（昭和52年）に開校された男女共学・普通科の高校です。10年程前は各学年10クラス規模のマンモス校でしたが、少子化の影響を受けて、2002年度（平成14年度）は3年7クラス、2年6クラス、1年5クラスの規模となりました。中学校の平均的な生徒が入学して来ているようですが、高等学校の多様化の波は野田北高校にも及んで来ました。3年後の2006年（平成18年）には、1925年（大正14年）創立の伝統校・野田高校との統合が予定されています。

3. 修学旅行アンケート結果

修学旅行の後にアンケートを実施しました。宿舎や食事、研修内容や旅行業者の印象まで11項目に渡ってまとめました。最後の項目「修学旅行全体を通して思うこと」からは、生徒の生の声が聞こえてきます。感想を内容別にまとめてみました。

《全体》

- ・また行きたい。(多数回答)
- ・時間が足りなかった。(多数回答)
- ・班行動をもっとしたかった。(多数回答)
- ・自由時間が少なかった。(多数回答)
- ・自由時間が少なかったように思う。でも、そのおかげで時間通り行動できたのはよいと思う。
- ・やっぱり3日目からすごくおもしろかった。
- ・とても楽しめた。事前学習で『ひめゆりの塔』を見たので、けっこう分かりやすかった。いろいろな施設に行けて、勉強になった。
- ・沖縄というところがどのような所か、また戦争とはどんなものだったのか、それらがとても勉強できた修学旅行だったと思う。
- ・1日目、2日目は平和学習ばかりで、気持ちが沈みがちだった。(ひどいなあと思って。)でも、いろいろ勉強できて良かったと思う。3日目、4日目はおもいっきり楽しめてよかった。
- ・美しい自然の上には多くの人々の犠牲と無惨な殺し合い(戦争)があったことを、同じ日本に住んでいる私たちがきちんと理解し絶対に忘れてはいけないと思う4日間でした。
- ・沖縄自体は戦争があったとは思わなかったが、その場所々々に行くと、本当に戦争があったのだと思わせる建物が生々しく残っていることにすごさを感じた。

- ・普通ではあまり見学できない所を見学できて、とてもいい勉強になりました。

《自然》

- ・海がきれいだった。(多数回答)
- ・思ったより寒かった。(多数回答)

《文化》

- ・沖縄料理をもっと食べたかった。(多数回答)
- ・沖縄の文化をもっと学びたかった。
- ・沖縄方言が理解できなかった。

《学級》

- ・友達と仲良くなれて良かった。
- ・クラスのまとまりが増した。
- ・クラス集合写真をもっと撮りたかった。

《平和》

- ・平和学習が充実していた。
- ・とても大切な事をたくさん学べてよかった。
- ・自分たちがどれほど安全に平和に暮らしているかよく分かった。
- ・戦争はイヤ、戦争をしてはいけないとますます感じた。
- ・壕の中は何もなかったのに、話を聞いているだけで戦争中の事が想像できて、怖かった。
- ・戦争のことを少し理解したと思う。
- ・平和、戦争についてもいろんな所で様々なことが学べたと思います。本当に沖縄に行けて良かったです。
- ・今回の修学旅行を通して沖縄戦の悲劇について学習できたと思う。
- ・現在の沖縄の美しい海や自然を、二度と戦争の犠牲にはいけないと思いました。

《体験》

- ・釣りができて良かった。

《基地》

- ・沖縄では思っていたよりもアメリカ軍の基地がすごく近くにあった。今まではあまり考えていなかったが、沖縄に基地がたくさんあるのは変だと思った。
- ・嘉手納基地を見た。すごかった。

《宿泊》

- ・Bホテルは最高だった。

《反省》

- ・時間にルーズだった。
- ・講演の時寝ている人が多くて、残念だった。
- ・ガイドさんの説明をきちんと聞かない人がいて、迷惑だった。

《他》

- ・ガイドさん、歌上手い。

これを読んで野田北高校の修学旅行の様子が目に浮かんで来ると思います。生徒は素直に回答しています。クラスの信頼が増した。平和学習が充実していた、事前学習が多かった。自由時間が少ない、等々。生徒が、

2年間かけて作り上げた沖繩修学旅行の自己評価です。

最近の沖繩修学旅行は、数年前とは比較にならない程の選択肢が用意されています。無人島に渡り自然体験を楽しむような企画もあり、芸能人のミニ・コンサートも可能です。また、資料も随分手に入り易くなりました。沖繩修学旅行は流行といっても過言ではないと思います。

野田北高校の生徒達は、思い出深い修学旅行の第一のテーマに「平和学習」を選びました。太平洋戦争に巻き込まれた沖繩から、戦争の悲惨さや平和と生命の大切さを学ぶことにしました。バスガイドさんにも「充実した平和学習」と褒めていただきました。今回の野田北高校の実践は、平和教育という観点から、修学旅行の原点に立ったものと思われる。

修学旅行によって、生徒達は確実に成長し、表情がすっかり変わりました。正直言って、私たちは、修学旅行にこれ程の教育効果があるものとは思いませんでした。日常生活を断絶し、半世紀以上前の「OKINAWA」を学んだ後、亜熱帯の自然を満喫する。私たちは、修学旅行の奥深さを実感しました。

4. 全体計画

野田北高校の沖繩修学旅行は、1997年(平成9年)、1998年(平成10年)、1999年(平成11年)、2000年(平成12年)に続いて5回目です。2001年(平成11年)は同時多発テロの影響で関西に変更を余儀なくされました。

修学旅行は学年毎に企画され、学年職員・生徒の意向が強く反映できる反面、指導内容が引き継がれ難いという点も看過できない問題です。生徒一人当たり10万円前後の経費のかかる学校行事であるので、物見遊山の観光だけでなく多方面に渡る教育的効果が要求されると言っても過言ではないと思います。

他校の実践がそのままの学校にも当てはまるとは思いませんが、『生徒と教師の夢を育む旅 沖繩修学旅行と平和学習』(濱田武人、JTB)はとても勉強になりました。

そもそも、修学旅行にはどのような歴史があるのか

調べてみました。『高校教育展望』(小学館、1987.3)の特集『修学旅行～今と昔～ 修学旅行が始まって100年』で、行軍から修学旅行へと変遷した日本独自の学校行事であると知らされました。

次に、野田北高校の沖繩修学旅行について検証しようと思いました。僅か5年間の事ですが、栞を探しましたが揃いませんでした。県教委への申請書や聞き書きなどで実態をまとめてみました。

更に、近隣他校の状況を調べてみました。『いちやりばちょーでー 沖繩修学旅行の手引き』(千葉県高等学校教職員組合、平和教育推進委員会)は安価でコンパクトにまとめられた入門書で、とても参考になりました。

この段階で、2002年(平成14年)の修学旅行の流れは、「1日目、2日目、3日目、4日目」(は戦跡や米軍基地をテーマとした研修で、は自然・文化をテーマにした研修)のアウトラインが出来上がり、4日間のうちの前半を、戦跡を中心とした平和学習に当てることになりました。

また、沖繩には鉄道がなくモノレールも開通前なので、移動手段にタクシーを使うかバスを使うかがポイントとなります。生徒たちはLHRの話し合いでバスを選択し、「節約旅行」の方向性を打ち出しました。これも世の中の状態を敏感に察した上での決定でした。

これで大枠が完成したことになります。その後、各クラス毎に、旅行業者の助言などをもとに、行き先を決定しました。

2002年(平成14年) 野田北高校全体計画

- 1日目 《全体》 系数壕 ひめゆり平和祈念資料館 荒崎海岸
- 2日目 《全体》 沖繩平和祈念堂平和学習(ひめゆり証言員上原当美子先生講演) 沖繩平和祈念資料館 韓国人慰霊塔 平和の礎
《クラス別》 南風原文化センター 南風原陸軍病院壕跡 旧海軍司令部壕跡 佐喜眞美術館 嘉数高地 安保の丘
- 3日目 《クラス別》 伊江島 海洋博記念公園 パイン園 今帰仁城跡 水中珊瑚船 玉泉洞王国村 アメリカンビレッジ
- 4日目 《全体・班別》 首里城公園 国際通り

5. 学年・修学旅行委員会の流れ

学校現場は多忙を極めています。特に夏休み明けは体育祭や文化祭などの学校行事が続きます。多くの学校は2年次に修学旅行を実施します。野田北高校は2年に進級する際にクラス替えをし、2・3年は持ち上げられます。この項では、1年次から生徒と作り上げていった沖縄修学旅行の流れをまとめてみました。

A 業者決定の経緯：2001年度(平成13年度)

- 《行き先の決定》... 4 / 11 生徒アンケート
沖縄86%,九州3%,関西2%,他9%
- 《旅行日程の決定》... 4 / 18 (年間行事正式決定)
11月3日(日)～6日(水)
- 《指名入札》... 4 / 19～20 (保護者・生徒は加わりませんでした。)
A社, B社, C社, D社, E社
- 《旅行業者の決定》... 4 / 25 (学年案の校長決裁, B社に決定)

B 一年次旅行委員会・LHRの流れ：2001年度(平成13年度)

- 《旅行委員会発足(LHR運営委員会)》... 5 / 24 顔合わせ, 諸連絡, 観光地図配布(『太陽楽園 沖縄』(沖縄県・沖縄コンベンションビューロー))
- 《LHR》... 11 / 22 決定事項の伝達, 今後の予定連絡, モデルコースの研究
Bホテル夕食形態アンケート(ミールクーポン 83.6%, 宴会形式 16.4%)
移動手段アンケート(バス 75%, タクシー 9.2%), しおり配布(『生徒用 沖縄修学旅行のしおり』, 沖縄県・沖縄コンベンションビューロー)
- 《LHR》... 2 / 21
「OKINAWA」QUIZ作成
『生徒用 沖縄修学旅行のしおり』を熟読する。
- 《LHR》... 年度中に各クラス毎に必ず視聴する。
ビデオ『清(チュ)ら島 沖縄(ウチナー)～摩文仁からのメッセージ～』(財団法人沖縄協会, 30分), レジュメ作成(沖縄修学旅行入門ビデオとして最も優れたものだと思います。沖縄協会からの寄贈はタイムリーでとても助かりました。ビデオの制作ディレクター星智子さんの解説をインターネットで拝見し, 見せっ放しでは勿体ないと思い, レジュメを作成しました。)

C 二年次旅行委員会・LHRの流れ：2002年度(平成14年度)

- 《修学旅行新聞(創刊号)》... 4 / 17
- 《旅行委員会》... 4 / 26 顔合わせ, 正副委員長決め, 諸連絡
- 《係職員・業者合同会議》... 4 / 27 (PTA総会)

予約の都合で, 1日目の午後案(壕体験・ひめゆり平和祈念資料館)の含み。飛行機搭乗の関係で, 4日目の午前案(首里城と国際通り)の含み。

球技祭(5/1～2)

- 《LHR》... 5 / 9 目的:新聞の名前決め
- 《旅行委員会》... 5 / 10 目的:一人一人がつくる旅～文化・自然・歴史・沖縄戦～
その他:生徒各人の修学旅行用ファイルを購入する。
新聞名:『清(ちゅ)ら島 うちな～新聞』
- 《旅行委員会》... 5 / 14 『沖縄入門書 よく知る・見る・聞く オキナワ体験ガイド』(ユニプラン)配布

中間考査(5/20～5/29)

- 《旅行委員会》... 5 / 29 旅行委員・業者合同会議(2日目・3日目(クラス案)の助言。係職員より平和祈念堂での平和学習の提案)
- 《LHR》... 5 / 30
平和祈念堂での平和学習, 南部戦跡のクラス案作り, 体験学習の希望, リゾート地のクラス案作り
- 《旅行委員会》... 5 / 30 LHRの話し合いの報告と助言
- 《旅行委員会》... 6 / 5 旅行委員・業者合同会議(業者より荒崎海岸見学の提案)

合唱コンクール(6/12)

- 《旅行委員会》... 6 / 19 旅行委員・業者合同会議(2日目・3日目(クラス案)の助言)
- 《LHR》... 6 / 20 クラス案(2日目・3日目)作り
- 《旅行委員会》... 6 / 21 クラス研修一次案提出
- 《旅行委員会》... 6 / 27 修学旅行新聞(第2号)発行準備
: 学年研修紹介文

期末考査(7/8～11)

- 《係職員》... 夏期休業中に栞作成準備・現地下見
- 《体育祭(9/12)・文化祭(9/27～28)》
- 《学年会議》... 9・10月 栞読合せ
- 《旅行委員会》... 10 / 1 修学旅行新聞(第3号)発行準備
: クラス別研修紹介文, 栞読合せ
- 《旅行委員会》... 10 / 2 LHR準備, 栞読合せ
- 《LHR》... 10 / 3 学習班決め, Bホテル夕食希望調整, 部屋割り

長距離徒歩(10/5)

- 《旅行委員会》... 10 / 9 栞印刷(校内印刷)
- 《LHR》... 10 / 10 栞読合せ

中間考査(10/21～23)

- 《旅行委員会》... 10 / 23 Aホテルルームタグ作成
- 《LHR》... 10 / 24 学年集会:各係職員より注意, 隊形練習
- 《旅行委員会》... 10 / 29 結団式準備, 保護者からの提供資料の抜粋『両家族の皆さん 母の遺言状』配布
- 《旅行委員・学習班長合同会議》... 10 / 30 報告文集原稿・フィルム渡し 研修発表会予告
- 《旅行委員会》... 10 / 31 結団式準備, 『沖縄平和祈念堂での講師紹介』プリント配布

《結団式》...11 / 1。『ひめゆりの塔』鑑賞, 諸注意

《修学旅行》...11 / 3 ~ 6

《旅行委員会》《学年会》...11 / 11。事後指導 (講演の感想文・報告文集・壁新聞作成), 総括。

また, 野田北高校では教科のバックアップを得て, 別途事前学習が行われます。2002年 (平成14年) は,

- ・国語科...読書指導『沖縄の手記から (抜粋)』
- ・理科 (生物)...沖縄の生態系についての学習
- ・家庭科...角煮とソーミンチャンプルーの調理実習
- ・芸術 (音楽)...かんからさんしんの製作と演奏

自然と雰囲気は盛り上がって来ます。

6. 沖縄平和祈念堂での平和学習

今回の沖縄修学旅行の2日目 (11月4日) の午前中に沖縄平和祈念堂で平和学習を行いました。ひめゆり証言員の上原当美子先生にご講演をお願いしました。

直前の学習としては, 11月1日の結団式で『ひめゆりの塔』を鑑賞し, 修学旅行1日目 (11月3日) には系数壕の他に「ひめゆり平和祈念資料館」と「荒崎海岸」を研修しました。

生徒達は, 上原先生のご講演を通して, 自分達と変わらない年齢の学徒たちの死を実感しました。教員の一人は, 沖縄戦で亡くなった20余万の御霊に黙祷を捧げる間, 体が震える程の感動を覚えたと言いました。

事後の学習として, 上原先生に感想文を送らせていただきました。日頃はなかなか提出物を出さず, 担任を悩ませている生徒達も, 感想文の提出状況は随分良かったと記憶しています。

沖縄平和祈念堂での平和学習は, ビデオ『清 (チュ) ら島 沖縄 (ウチナー) ~ 摩文仁からのメッセージ』のレジメを作っているうちに, 財団法人沖縄協会のホームページで知りました。

7. その他の参考資料

今回の沖縄修学旅行の際に活用させていただいた主な資料を示したいと思います。概して, 生徒達は新しい資料に身近さを感じるようです。例えば, 『清ら島 沖縄 ~ 摩文仁からのメッセージ ~』に小泉首相が映っただけで身近に感じたようです。

一ビデオ

- ・『平和への出発 (たびだち) 沖縄からのメッセージ』は33分, は35分。の方が見やすいと思います。ビデオは沖縄県東京事務所がからお借りしました。
- ・『ドキュメント 沖縄戦』57分, 沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会, ¥7,000 どの映像資料にも使われている基礎資料です。残念ながら, LHR (50分) 内では見終わりませんでした。
- ・『沖縄戦 未来への証言』55分, 沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会, ¥7,000
- ・『琉球王国の栄華と遺産』55分, 沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会, ¥3,500 グスク研修には必須です。
- ・『戦場 (いくさば) ぬ童 (わらび)』26分, 沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会, ¥10,500 ビデオが出来て大助かりでした。
- ・『人間の住んでいる島』32分, 沖縄戦記録フィルム1フィート運動の会, ¥5,000 3日目のクラス別研修で伊江島に行くバスの中で視聴しました。生徒は自転車ビーチヘー目散。途中にあるヌチドゥタカラの家を見学したのは, 残念ながら私だけでした。
- ・『かんからさんしん』アニメ78分, かんからさんしん製作委員会, ¥30,000 ガマの避難生活と, 沖縄の方々の強い生命力を理解するには最適の教材です。時間の都合で生徒全員には見せられませんでした。
- ・『対馬丸さよなら沖縄』アニメ75分, 対馬丸製作委員会, ¥30,000 疎開船の悲劇を理解することができます。
- ・『ちいさな語り部たちの記録』45分, MIRAI CO.LTD. ¥10,000 和光小学校の記録。小学校の素晴らしい実践集です。
- ・『命 (ぬち) どう宝「証言集」』55分, 和光小学校, ¥3,000
- ・『炎を見る・赤き城の伝説』45分, NHKプロジェクトX 録画, 2002.2 / 5。首里城研修には必須です。

一MD

- ・『沖縄平和祈念像讃歌』(財) 沖縄協会から頂きました。沖縄平和祈念堂へ行くバス内で聴きました。

一書籍・パンフレット類

- ・『沖縄入門書 よく知る・見る・聞く オキナワ体験ガイド』ユニプラン, ¥857 生徒全員に渡しました。南風原文化センターが人気がありました。体験学習の充実を希望します。
- ・『沖縄からのメッセージ』沖縄県知事広報課, 無料 同名のビデオを視聴しながら, 生徒全員に頒布したい第一級の広報誌だと思います。在庫が無いのが惜しまれます。増刷か改訂版を希望します。
- ・『首里城が楽しく学べる 首里城物語』(財) 海洋博覧会記念公園管理財団, 無料 事前学習用に, 生徒全員に渡しました。
- ・『平和の礎 (いしじ)』, 沖縄県, 無料
- ・『ルースリーフ式戦跡基地ガイドブック歩く・みる・考える沖縄』, 沖縄時事出版, ¥1,505 予算の都合上, 生徒

全員に渡すことが出来ないで、所々両面印刷で事前学習に使わせていただきました。簡単な解説だけで生徒は熟読しました。

- ・『公式ガイドブック ひめゆり平和祈念資料館』、ひめゆり平和祈念資料館。ひめゆり学徒の事前学習には必須資料です。
- ・『「沖縄戦の全学徒たち」展 報告書』ひめゆり平和祈念資料館
- ・『墓碑銘 - 亡き師亡き友に捧ぐ - 』ひめゆり平和祈念資料館
- ・『平和への証言 沖縄県立平和祈念資料館ガイドブック』沖縄県、無料
- ・『両家族のみなさん江 母の遺言状』、私家版。沖縄出身の保護者の方から提供していただいた資料です。貴重な戦争体験が記されています。B5版ワープロ書きのものです。別途プリントを作成しました。

—その他

- ・本土復帰30年の年で、新聞の特集も多く、とても助かりました。特に、5月15日、6月23日、8月15日前後には、インターネットで関連記事を検索し、生徒達に紹介しました。（「本土のマスコミは10年毎に大騒ぎする」と茶化されているようですが…。）

8. むすびに

沖縄平和祈念堂での平和学習に際し野田北高校の代表生徒は「人類の歴史は、戦争の歴史と言っても過言ではないでしょう。」と「誓いの言葉」を朗読し始めました。私はその日の感動を一生忘れません。しかし、一方でアフガニスタンやイラクなどの戦争の報道を見る度に、平和教育の空しさを感じるのは私だけではないと思います。

私はそれまで学年の職員旅行で78年（昭和53年）と79年（昭和54年）、99年（平成11年）は修学旅行引率ということで3回沖縄に行きました。正直言って、物見遊山の観光旅行でした。

しかし、2002年（平成14年）は色々な意味で状況が異なりました。旅行委員会の生徒たちと準備を進めていくうちに、千金に値する思い出を作らせたいと思うようになりました。日に日に真剣さを増す生徒と一緒に学ぶうちに、平和教育の大切さを強く意識しました。

私は夏休みに東松山市の「丸木美術館」を見学

しました。佐喜眞美術館の館長佐喜眞道夫さんに『沖縄戦の図』の前で解説をしていただくことになっていましたので、自然と体が動きました。佐喜眞美術館の屋上から普天間基地を見渡しながらか奥様の説明を聞いていると、平和教育をもう一歩進めて反戦の域に高めなければならないと確信しました。



野田北高校の修学旅行報告集

多くの注文を出す一方で、クラスをまとめた旅行委員さん、よく頑張りました。色々とお知恵を出してくださった学年の先生方、また沖縄に行きましょう。旅行会社の井口さんと松本さんには、遅くまで生徒・教員の相談に乗っていただきました。沖縄平和祈念堂管理事務所の金額さんには下見の時からお世話になりました。そして、このレポートを発表するにあたり指導・助言をしてくださった石坂さんには、特に御礼を申し述べたいと存じます。

末筆になりましたが、財団法人沖縄協会が、今後益々平和教育に寄与されることを祈念申し上げて、結びとさせていただきます。

